

令和6年度

教育の日特集

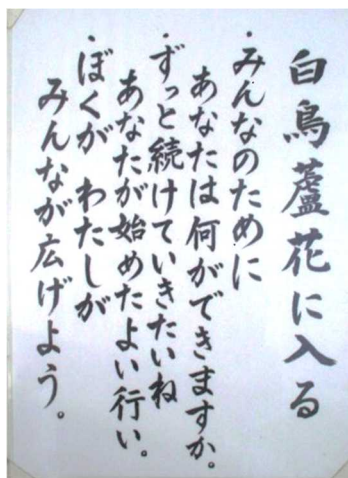
神埼市立千代田東部小学校

<校訓>

「白鳥蘆花に入る」



「渾身勉強」



下村湖人先生の心・教えを受け継ぎ、
地域の方々に温かく見守られながら頑張っています。

<学校教育目標>

夢に向かって、気づき・考え・行動する児童の育成

○ めざす児童像

- ・ 自己肯定感をもち、自分を律することができる児童
- ・ 思いやりと協力の心をもち、ふるさとを愛する児童
- ・ 自己実現に向け、学びに向かう児童

○ 今年度の実践

(1) 校内研究（道徳科）の授業実践

研究主題：「自他のよさを認め合い、よりよく生きようとする児童の育成」

～自ら考え、表現する道徳教育を通して～

今年度は、これまでの道徳教育の研究を継承し、他者の考えにふれることのできる表現活動や対話活動を仕組み、自らの生活や考えを見つめたふり返りをさせるための手立ての工夫をすることで、自ら考え、表現する道徳教育（道徳科の授業）の実践を行っています。1学期に、全体授業研究協議会を1回実施しました。



3年生研究授業(7月)



3年生授業研究会(7月)

(2) ボランティア活動の推進

神崎市が推進しているボランティア活動とタイアップし、学校内外での小さな良い行いを記録に残し、みんなで認めていこうという取組を推進しています（神崎市クリーン作戦にも積極的に参加をしています）。今年は、月2回のボランティアデーを設定し、活動に励んでいます。



神崎市ボランティアパスポート



良い行動を確実に記録に残す



ボランティア集会



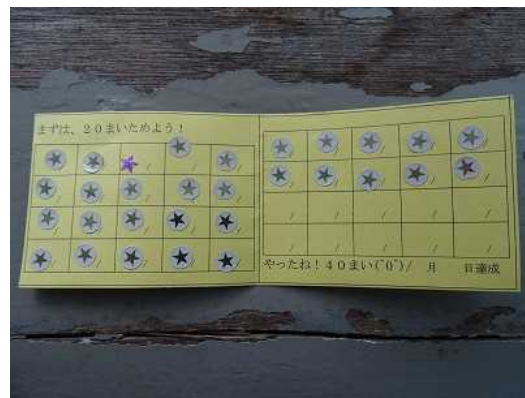
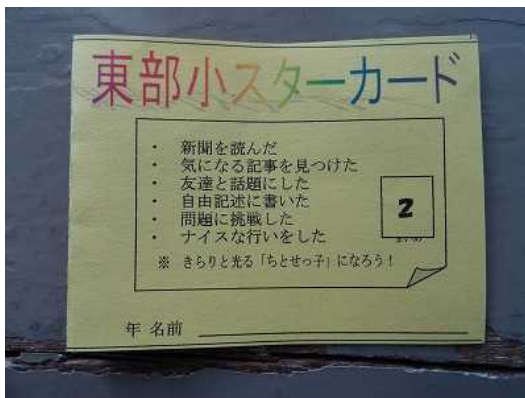
校内ボランティア活動

(3) 自己肯定感（自分の良いところを見つけて、自信をもって伸びよう）の醸成

自分のよさを見つけ、友達のよさを認め、目標に向かって伸びていこうという取組を実践しています。

<スターカード・スターシールの取組>

当たり前のことを当たり前にする児童をしっかりと認める、称賛することで、一人一人が自信をもち、自己肯定感を高めることを願っての取組です。「当たり前」を当たり前に行う」という渦を作り、良い環境の中で伸び伸びと成長できる学校作りをしています。その中で安心して自分を出せることで、いっそう自己表現力（自信）や自己肯定感を育てていこうと考えています。全職員が、スターシールを携帯し、いつでもどこでも児童にシールを渡せるようにしています。



スターカード(左)とスターシール(右)

(4) 生活習慣の意識の共有（千代田町内小中学校共通指導事項「すみそよいあじ」）

<チャレンジ7>

- | | | |
|-----------|---------|---------|
| ① スリッパならべ | ② みだしなみ | ③ 無言そうじ |
| ④ 四か条のちかい | ⑤ いじめ防止 | ⑥ あいさつ |
| | | ⑦ 時間を守る |

この「チャレンジ7」を合言葉に、教師も児童も意識を共有し、生活規範の定着につながるように取り組んでいます。